

よしかわだより

平成30年8月1日(30-06)



発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawajitikyo@outlook.jp

7月6日からの記録的豪雨で甚大な被害が発生

7月6日、前日から続いた雨は午前中から激しくなり「記録的豪雨」となりました。その結果、地区を取り巻く山の複数個所で地滑りが発生し、土



【河川擁壁の崩落:7/7撮影】

避難指示受け 避難所開設

6日午後には、古河川が危険水域となり土砂流入被害が深刻化してきました。午後4時に避難指示が発出され吉川地域センターを避難場所とする市からの指示により避難所を開設。10時過ぎ避難所開設を吉川メールでも周知しま

被害状況が明らかに

7日夜明けとともに地滑り・異常な水量を起因とする被害状況が明らかとなりました。地区防災会は消防団からの情報を受けつつ地区の被害の把握に努めました。その結果をまとめ「吉川地区の被害情報第1報」として午前中に市役所に提出しました。地区での人的被害床上浸水はなかったものの、土砂倒木流入被害は深刻でした。

被害状況をまとめ順次速報として市に提出

雨は小康状態となりましたが、被害拡大の可能性があることから避難所開設を継続。7日夜は4名の方が自主避難されました。地区自主防災会は、8日朝から更に明らかとなった被害状況を第2報として作成。

被害状況を把握し関係団体で話し合う

10日開催した関係団体打ち合わせには、自治協・自主防災会・農業法人・農地水を守る会・農業委員・土地改良区・水利組合・道の里親の代表者とメンバー等が集まり、①被害状況の確認及び、復旧作業の確認。②災害状況と対策を周知し、ボランティア募集を行うこと。③地区災害対策を吉川まちづくり自治協が担うこと等を決めました。よしかわだより号外で被害状況・復旧対応・ボランティア募集を周知しました。(吉川メールも活用)

【7/10関係者打ち合わせ】関係団体で被害把握と復旧対応を話し合う

16日(祝)は、87名が参加。ふれあい広場内の土砂運び出し作業を中心に行いました。両日とも、熱中症の危険が大きい中での作業でしたが、小中学生・高校生・大学生が懸命に作業する姿は、加者に与えました。両日で出来なかったところは、16・17日に重機を投入し作業を進めました。

この度の記録的豪雨により被災された皆様にご挨拶とお見舞い申し上げます。連日炎天下で復旧作業に従事されている皆様に心より敬意を表します。

吉川地区においては直接的な人的被害は発生しなかったものの、大量の土砂倒木流入、さらには濁流による被害は甚大で、復旧にはかなりの時間を要する状況です。この豪雨と被災状況は、近年吉川地区で経験したことのない大きな自然災害として記録に残し教訓とせねばならないと思っています。

業には、小中学生、高・大学生、住民の方等90名近くが2日間それぞれに参加し、炎天下で黙々と作業をして頂

きましたこと。吉川消防団・地域の皆様には、それぞれの役どころで懸命に作業を行っていただいたことに感謝申し上げます。

いま地域でなすべきことを皆さんと一緒になって考え、パワーを合わせて行動していきましよう。

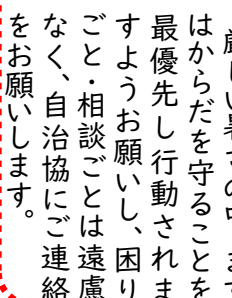
河川の護岸崩落、県道沿いのがけ崩れ、市道法面の崩落等が残っており、台風時期の2次災害も懸念されます。特に片側通行となつている県道熊野線の朝夕の渋滞は激しく、長蛇の車列の日々が続いています。

地域の力を合わせて復旧作業に取り組む

吉川まちづくり自治協議会 会長 村主武彦

復旧に向けて地域がひとつとなって取り組む、その環境づくりに自治協として努力する所存です。

先日のボランティア作



【炎天下でのボランティア作業】

8月4日、第38回吉川夏まつり大会規模縮小で開催

7月6日の記録的豪雨による被災状況から今年度の吉川夏まつり大会開催の是非・見直しの声が多く聞かれました。これを受け、7月14日夏まつり実行委員会・自治協理事事会合同で大会開催に関する会議を行いました。

その結果、周囲の状況から、被災者支援と災害復旧を最優先することとし、夏まつり大会は「規模を縮小し、粛々と開催すること」を前提に①児童と園児の発表の場とする。②従前の寄付は継続し寄付金全額を義援金とする。③花火打上の中止等を決定しました。

決定を受けて、実行委員が集まり具体的な取り組み内容について協議し



【↑7/14、↓7/21各会議】



年度第1期可燃物粗大ごみ回収を実施7/1

【指定外粗大ごみ】



第1期吉川地区粗大ごみ(可燃物)回収を7月1日午前中に実施しました。持ち込まれた



粗大ごみは分別に配慮されていました。付属の蛍光灯を分離してください。次回は12月16日不燃物回収となります。

30年度市民スポーツ大会(球技の部)中止

7月豪雨災害等に関連し、市主催の会議・催し物が取り止め・延期となつていきます。合わせて、7月13日に予定していた吉川小学校統合計画問題に関する東広島市教育委員会との話し合いの場は延期となりました。8月中旬以降で日程調整を行うこととしています。

マイクロン社・市との話合いで、地域の安全安心・活性化等について、今後定期的に意見交換

自治協事務局は、理事会での確認を受けて、現在拡張工事を急ピッチで進めているマイクロン社との意見交換会を7月5日市産業振興課の同席で行いました。今後三者間での意見交換を定期的に行うことを前提に、通学経路・時間帯に配慮した工事を進める、施工体系図等の施工情報を受けること等を決めました。

吉川敬老会、9月21日(金)に開催

吉川地区県道路里親(小池邦夫代表)は、7月15日の午前中に広島県道路里親制度(マイロードシステム)による道路の美化活動を実施しました。朝8時旧JA跡地に参加者が集合。県道沿いの草刈りと清掃活動を行いました。当日までに作業を行ってきたところと合わせ、地域内の県道わきの清掃活動が終わりました。



吉川地区県道路里親(小池邦夫代表)は、7月15日の午前中に広島県道路里親制度(マイロードシステム)による道路の美化活動を実施しました。朝8時旧JA跡地に参加者が集合。県道沿いの草刈りと清掃活動を行いました。当日までに作業を行ってきたところと合わせ、地域内の県道わきの清掃活動が終わりました。

7月1日(日)、吉川地域で主要な道路に捨てられた「空缶・空瓶の回収作業」を実施しました。あわせて道路周辺に捨てられたごみの回収も行いました。

ボイ捨て空缶空瓶回収に取り組む 7/1

今回は、空缶19袋・空瓶8袋を収集。弁当からペットボトルの投捨て、粗大ごみの放置などが増えています。収集したごみは翌日市が回収しました。(次回は11月4日)

【平成29年度の敬老会の模様】



平成30年度敬老会は吉川小学校区にお住いの高齢者を対象に9月21日(金)に開催します。市内各地で開催される敬老会の開催説明会が、7月4日市役所であり、根来いきが部会長と角谷事務局長が出席しました。30年度の敬老会の内容は、昨年をベースとし、平成30年12月31日時点迄に満77歳以上を迎える方が

平成30年度敬老会は吉川小学校区にお住いの高齢者を対象に9月21日(金)に開催します。市内各地で開催される敬老会の開催説明会が、7月4日市役所であり、根来いきが部会長と角谷事務局長が出席しました。30年度の敬老会の内容は、昨年をベースとし、平成30年12月31日時点迄に満77歳以上を迎える方が

対象となります。吉川地区では新たに11名(転入1名含む)の方が対象となります。吉川地区での敬老会実施要領は、8月18日に開催する敬老会会議等で決めることとしていきます。会議後対象者の方に案内状を発送します。多くの方が参加されるようお願いいたします。

吉川まちづくり…8月予定表

- 8/4: 吉川夏まつり大会 (8/5撤去作業)
- 8/18: 敬老会会議(第4回理事会)
- 8/26: 17時~学生グループひとおすびナイトマーケット
- <延期となった市主催行事>
- 地域福祉計画策定WS
- ごみ減量啓発WS
- まちづくりトーク



よしかわの一枚



7月7日朝の槌山城、土石流が数か所で発生し民地に流入した